



MaaS 保険 第 2 弾 MaaS運営者向けプランの発売について
 ～MaaSの普及をサポートする保険プランの発売～

2019年12月25日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、今後拡大するマルチモーダルサービス※1に伴うリスクに対応するべく、MaaS※2 保険第 2 弾として「MaaS運営者向けプラン」を12月25日から提供します。

※1 マルチモーダルサービス…出発地から目的地までにおいて、複数のモビリティサービスを組み合わせた経路検索・予約・決済などを可能とするサービスのこと

※2 MaaS…「Mobility as a Service」の略語で交通インフラにおいて「移動」をサービスとして提供すること

1. 背景

現在、数多くの自治体や企業が、より便利で自由な移動体験の提供や地域の交通課題への対応に向けて、MaaS等新しいモビリティサービスの取組みを検討しています。

当社は、経済産業省・国土交通省主催の「スマートモビリティチャレンジ推進協議会」や、MONET Technologies株式会社が設立したMONETコンソーシアムなどに参画し、新しいモビリティサービスの普及を促進すべく、MaaS向け保険の検討・開発を進めています。そのような中、本年8月には、オンデマンド交通を運営する自治体・事業者向けに、MaaS保険第1弾として「オンデマンド交通事業者向けプラン」の提供を開始しました。

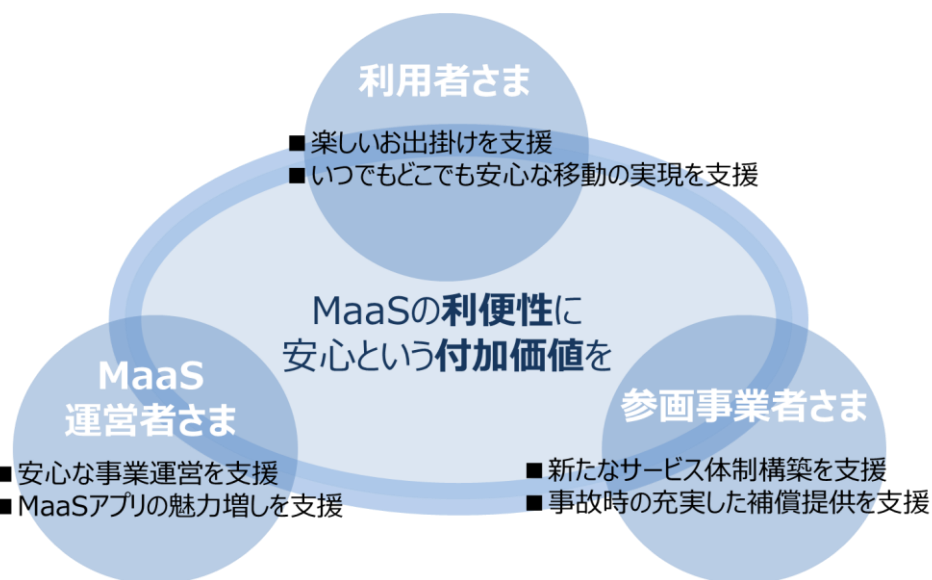
今般、複数のモビリティサービスを組み合わせた経路検索・予約・決済などを可能とする、MaaSの普及を後押しすることを目指して、MaaS運営者向けに、万が一の際の安全・安心のご提供と魅力あるサービス構築をサポートする保険プランを発売いたします。

2. MaaS運営者向けプランの概要

本プランは、「①安心な事業運営への備え」「②利用者さまへの各種サービス」「③利用者さま向け各種補償」などのリスクに対応できる分かりやすい商品設計としています。また、MaaSアプリの利便性を向上させるために、万が一のトラブルの際のサポートや、各交通事業者にて手配されている保険の補償内容等を一元管理できるよう支援するものです。

<p>①安心な事業運営への備え</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリ利用に伴って発生し得る損害を補償 <p>(例) MaaSアプリがハッキングされ、大量の顧客情報が抜き取られてしまいお客さまへの謝罪費用等がかかった場合。</p> <p>(例) 決済システムのログイン情報が第三者に特定され、他の端末から、お客さまが登録している銀行口座が不正利用され残高が減少した場合。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、不祥事等が発生した際に必要な措置にかかる各種費用を補償 <p>(例) 不祥事等発生時の対応につき、コンサルティングを受けた事で費用がかかった場合。</p>
<p>②利用者さまへの各種サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・MaaS運営者さまが提供するサービスにおいて、サービス約款に基づく約定を履行することによって負担した費用を損害保険金として補償 <p>(例) 乗客がバス内に忘れ物をし、ご自宅までお届けした際の費用。</p> <p>(例) 配車予定時間から到着が大幅に遅れたため、お詫びとして次回乗車時に使用できる電子クーポン等を配布した際の費用。</p>

<p>③利用者さま向け 各種補償</p>	<ul style="list-style-type: none"> 交通機関等に乗車中のみならず、乗り継ぎ区間のケガ、賠償事故等のリスクに対し、利用者さまに発生し得る損害を包括的に補償* <p>(例) バスから電車に乗り継ぎ中に転んでケガをした。 (例) 訪日外国人の方が日本滞在中に病気にかかってしまった。</p> <p>※提供するMaaSアプリの類型（都市型・地方型・観光型等）によって最適な保険加入スキームを当社よりご提案します。</p>
<p>その他 安心なMaaS運営に 向けたサポート</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各交通事業者にて手配されている保険の補償内容・事故発生時の対応方法を確認し、MaaSアプリの利便性向上を支援 万が一利用者さまが事故に遭われた際、アプリ内でのスムーズな事故報告が可能となる体制構築を支援



3. 今後の取組み

当社は新しいモビリティサービスの普及に向け、260以上の自治体との連携協定締結をはじめとする地方創生の取組みや、フィンランドでマルチモーダルサービスを展開するMaaS Globalとの業務資本提携を行うなど、グローバルな視点で新モビリティサービスの発展を推進しています。

日本においてもMaaS保険第1弾として発売した「オンデマンド交通事業者さま向けプラン」や本プランを自治体や企業、MaaSプラットフォーマー等にご提案し、地域の交通課題解決をはじめ安全・安心で快適なモビリティ社会の実現に向けた取組みを続けていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

